

新サービスの開発

新製品・新技術 広島発「熊野筆ブランド」を世界へ!

~熊野筆事業協同組合(広島県)~

◆背景と目的

毛筆や画筆といった筆は年々生産本数が減少して いる。また、筆産業に関わる後継者不足は、多くの 伝統工芸産業が抱える深刻な課題でもある。当組合 が取り組む伝統工芸事業は、経済産業省より伝統工 芸品に指定されている熊野筆を地域ブランドとして 確立し、筆産業を振興していくことを最大の目標と している。その中でも毛筆の製造技術を応用した高 品質の化粧筆は、「肌に優しい筆」として高い評価 を得ており、今後、国内だけでなく世界にそのブラ ンドを普及させるよう、積極的な推進活動を展開し ている。

◆事業・活動の内容

伝統的工芸品に指定された昭和50年を出発点と し、筆の振興に関する推進計画を立案し、①後継者 育成事業、②筆振興事業、③原料の確保、④商標管 理事業、⑤伝統工芸品教育事業に取り組んできた。 最近では、中国産の安価な筆の流入、中国産原毛の 品質低下等が問題になっているが、組合としては「品 質の良い原料を安定的に供給し、伝統的に継承して きた技術力で、高品質な製品を作る」という強い信 念を持ち、事業活動に取り組んでいる。

◆成果

全国的なシェアは80%を占め、熊野筆ブランドは 国内だけでなく、「クマノの化粧筆」として世界の 化粧品メーカーやメイクアップアーティストの間で 使われるようになった。行政、地域、事業者が一体 となってその振興に取り組んできた賜物であると言 える。平成16年に団体商標としての統一ブランド マークを取得して以降、組合員数も増加し、組合員 が一致団結してより一層優れた筆づくりを行う意欲

の向上に繋がった。今後 は、振興活動を通じて、 より強固な地域ブランド としての価値を高め、市 場の優位性を獲得してい くことが予想される。



【組合の概要】

所在地:安芸郡熊野町中溝3丁目13-19

電 話:082-854-0074

設 立: 昭和 22 年 4 月 組合員: 135名

URL: http://www.kumanofude.or.jp

地 域 商 業 の 商店街統一販促活動でふれあいと愛着のある商店街に!

~万々商店街振興組合(高知県)~

◆背景と目的

当組合では、組合員に大型量販店を擁し、各種イ ベントにおける相互連携・協力体制を築いており、 組合一体となって商店街のキャッチフレーズ "ふれ あいと愛着のある商店街"を目指した活動を展開し てきたものの、近年は組合員の脱退や廃業等が相次 ぎ、来街者も年々減少傾向にある。こうした中、元 気な商店街としての再生を図るべく、平成19年度に 商店街の特色を打ち出した活性化策や今後の方向性 に関するビジョンを策定し、平成20年度以降、「商 店街統一販促活動」を軸に積極的にビジョンの実現 化を推進していくこととなった。

◆事業・活動の内容

平成19年度は、高知県商店街振興組合連合会助 成事業を活用してビジョンを策定し、組合駐車場に 「憩いの場」を設け商店街マップ掲載看板を設置し た。また、学生にデザインを依頼し、商店街のイ メージキャラクター「クマーマ」の制作も行った。 平成20年度は、県・市等の助成事業を活用しなが ら、お客様感謝デー「クマーマの日」の設置、商店 街のイメージソング及びクマーマ着ぐるみの製作等 の他、「土曜夜市(8月)」「キャンドルフェスタin mama (12月)」等、市民参加型のシーズンイベン ト事業も開催し、年末には組合員である大型量販店

の協力のもと、各組合員より景品を出し合い「スタ ンプラリー」を実施した。

◆成果

成果としては、地域特性に沿った商業機能の再構 築、商店街全体の話題性や付加価値化による知名度 向上・イメージアップ、周辺住民や学校との連携体

制の構築等が挙げられる。 目に見える効果が出ること によって、組合員の大型量 販店の協力体制が大幅に向 上した他、商店街統一販促 活動において、組合員以外 の商店や企業にも一定の期 間(お試し期間)無料での 参加を呼びかけることによ り、減少を続けていた組合 員数が昨年より増加に転じ ている。



【組合の概要】

所在地:高知市南万々28-3 電 話: 088-875-4151

設 立: 昭和44年5月 組合員:48名